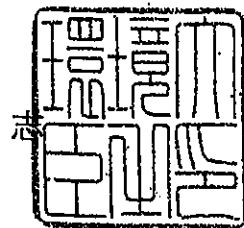


諮問第325号
環自野発第120305005号
平成24年3月5日

中央環境審議会
会長鈴木基之殿

環境大臣
大野 雄志



対象狩猟鳥獣の捕獲等の禁止又は制限を定めることについて（諮問）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律（平成14年法律第88号）第12条第6項において準用する同法第2条第6項の規定に基づき、別表第1に掲げる捕獲等の禁止又は制限の対象とされている鳥獣について、貴審議会の意見を求めます。
なお、同法第2条第6項の規定に基づき、別表第2に掲げる現行の狩猟鳥獣についても併せて検討願います。

中環審第646号
平成24年3月5日

中央環境審議会野生生物部会
部会長 山岸 哲 殿

中央環境審議会
会長 鈴木 基之



対象狩猟鳥獣の捕獲等の禁止又は制限を定めることについて (付議)

平成24年3月5日付け諮問第325号、環自野発第120305005号をもって環境大臣より、当審議会に対してなされた標記諮問については、中央環境審議会議事運営規則第5条の規定に基づき、野生生物部会に付議する。

(別表第1)

1. 対象狩猟鳥獣の捕獲等の禁止（鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第10条第1項関係）

次の表の左欄に掲げる対象狩猟鳥獣ごとに、それぞれ同表の中欄に掲げる区域内及び同表の右欄に掲げる期間内において行う捕獲等は禁止されている。

対象狩猟鳥獣	捕獲等を禁止する区域	捕獲等を禁止する期間
ヤマドリ（スィルマティクス・ソエンメルリンギイ）（亜種コシジロヤマドリ（スィルマティクス・ソエンメルリンギイ・イジマエ）を除く。以下この条において同じ。）の雌及びキジ（ファスィアヌス・コロキクス）の雌（亜種コウライキジ（ファスィアヌス・コロキクス・カルポウイ）を除く。）	全国の区域（ヤマドリ（スィルマティクス・ソエンメルリンギイ）の雌にあつては放鳥獣をされたヤマドリ（スィルマティクス・ソエンメルリンギイ）の雌の捕獲を目的に含む放鳥獣猟区の区域を除き、キジ（ファスィアヌス・コロキクス）の雌にあつては放鳥獣をされたキジ（ファスィアヌス・コロキクス）の雌の捕獲を目的に含む放鳥獣猟区の区域を除く。）	平成十九年九月十五日から平成二十四年九月十四日まで
ウズラ（コトウルニクス・ヤボニカ）	全国の区域（放鳥獣をされたウズラ（コトウルニクス・ヤボニカ）の捕獲を目的に含む放鳥獣猟区の区域を除く。）	平成十九年九月十五日から平成二十四年九月十四日まで
ヒヨドリ（ヒプズィペテス・アマウロティス）	東京都小笠原村、鹿児島県奄美市及び大島郡並びに沖縄県の区域	平成十九年九月十五日から平成二十四年九月十四日まで
ツキノワグマ（ウルスス・テイベタヌス）	三重県、奈良県、和歌山県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県及び鹿児島県の区域	平成十九年九月十五日から平成二十四年九月十四日まで
シマリス（タミアス・スイブリクス）	北海道の区域	平成十九年九月十五日から平成二十四年九月十四日まで

2. 対象狩猟鳥獣の捕獲等の制限（鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第10条第2項関係）

捕獲等の数の一日当たりの上限は、猟区の区域外において、次の表の左欄に掲げる対象狩猟鳥獣ごとに、それぞれ同表の右欄に定める羽数又は頭数に制限されている。

対象狩猟鳥獣	羽数又は頭数
マガモ（アナス・プラテュリュンコス）、カルガモ（アナス・ポエキロリュンカ）、コガモ（アナス・クレカ）、ヨシガモ（アナス・ファルカタ）、ヒドリガモ（アナス・ペネロペ）、オナガガモ（アナス・アクタ）、ハシビロガモ（アナス・クリュペアタ）、ホシハジロ（アイテュア・フェリナ）、キンクロハジロ（アイテュア・フリグラ）、スズガモ（アイテュア・マリラ）及びクロガモ（メラニタ・ニグラ）	合計して五羽（網を使用する場合には、法第十一条第二項に基づき環境大臣の定める狩猟鳥獣の捕獲等をする期間ごとに二百羽）
エゾライチョウ（テトラステス・ボナスィア）	二羽
ヤマドリ（スィルマティクス・ソエンメルリンギ）及びキジ（ファスィアヌス・コロキクス）	合計して二羽
コジュケイ（バンブスィコラ・トラキカ）	五羽
バン（ガルリヌラ・クロロプス）	三羽
ヤマシギ（スコロパクス・ルスティコラ）及びタシギ（ガルリナゴ・ガルリナゴ）	合計して五羽
キジバト（ストレプトペリア・オリエンタリス）	十羽
ニホンジカ（ケルヴス・ニボン）	一頭

狩猟鳥獣 (鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第2条関係)

科名	種名
動物界 一 鳥綱 (一) ペリカン目	
う科	カワウ (ファラクロコラクス・カルボ)
(二) こうのとり目	
さぎ科	ゴイサギ (ニユクティコラクス・ニユクティコラクス)
(三) かも目	
かも科	マガモ (アナス・プラテュリュンコス) カルガモ (アナス・ポエキロリュンカ) コガモ (アナス・クレカ) ヨシガモ (アナス・ファルカタ) ヒドリガモ (アナス・ペネロペ) オナガガモ (アナス・アクタ) ハシビロガモ (アナス・クリュペアタ) ホシハジロ (アイテュア・フェリナ) キンクロハジロ (アイテュア・フリグラ) スズガモ (アイテュア・マリラ) クロガモ (メラニタ・ニグラ)
(四) きじ目	
らいちょう科	エゾライチョウ (テトラステス・ボナスィア)
きじ科	ウズラ (コトゥルニクス・ヤポニカ) ヤマドリ (スィルマティクス・ソエンメルリンギィ) (亜種コシジロヤマドリ (スィルマティクス・ソエンメルリンギィ・イジマエ) を除く。) キジ (ファスィアヌス・コロキクス) コジュケイ (バンブスイコラ・トラキカ)
(五) つる目	
くいな科	バン (ガルリヌラ・クロロプス)
(六) ちどり目	
しぎ科	ヤマシギ (スコロパクス・ルスティコラ) タシギ (ガルリナゴ・ガルリナゴ)
(七) はと目	
はと科	キジバト (ストレプトペリア・オリエンタリス)
(八) すずめ目	

ひよどり科	ヒヨドリ (ヒプスイペテス・アマウロテイス)
はたおりどり科	ニューナイスズメ (パセル・ルティランズ) スズメ (パセル・モンタヌス)
むくどり科	ムクドリ (ストウルヌス・キネラケウス)
からす科	ミヤマガラス (コルヴス・フルギレグス) ハシボソガラス (コルヴス・コロネ) ハシブトガラス (コルヴス・マクロリュンコス)
二 哺乳綱 (一) ねこ目	
いぬ科	タヌキ (ニクテレウテス・プロキオニデス) キツネ (ヴルペス・ヴルペス) ノイヌ (カニス・ファミリアリス)
ねこ科	ノネコ (フェリス・カトゥス)
いたち科	テン (マルテス・メランプス) (亜種ツシマテン (マルテス・メランプス・ツエンシス) を除く。) イタチ (ムステラ・イタツイ) (オスに限る。) チョウセンイタチ (ムステラ・スイビリカ) (オスに限る。) ミンク (ムステラ・ヴィソン) アナグマ (メレス・メレス)
あらいぐま科	アライグマ (プロキオン・ロトル)
くま科	ヒグマ (ウルスス・アルクトス) ツキノワグマ (ウルスス・ティベタヌス)
じゃこうねこ科	ハクビシン (パグマ・ラルヴァタ)
(二) うし目	
いのしし科	イノシシ (スス・スクロファ)
しか科	ニホンジカ (ケルヴス・ニボン)
(三) ねずみ目	
りす科	タイワンリス (カルロスキウルス・エリュトウラエウス) シマリス (タミアス・スイビリクス)
ヌートリア科	ヌートリア (ミオカストル・コイプス)
(四) うさぎ目	
うさぎ科	ユキウサギ (レプス・ティミドゥス) ノウサギ (レプス・ブラキユウルス)